

土木学会 コンクリート委員会  
平成 21 年度 第 1 回 規準関連小委員会 議事録

1. 日 時：平成 21 年 4 月 17 日(金) 11:30～13:00
2. 場 所：土木学会 EF 会議室
3. 出席者：橋本親典委員長，鎌田敏郎幹事長，上野敦，浦野真次，江口和雄，片平博，国枝稔，黒井登起雄，新藤竹文，武若耕司，田中秀樹，椿龍哉，寺村悟，中村雅之，野島昭二，野村倫一，濱田秀則，原田修輔，八木圭太郎，横関康祐，岩波光保（記録）の各委員（以上 21 名）
4. 配布資料：
  - 1-0：平成 21 年度 第 1 回 規準関連小委員会 議事次第
  - 1-1：平成 20 年度 第 4 回 規準関連小委員会 議事録（案）
  - 1-2：講習会配布資料一式（プログラム，テキスト 2 冊，アンケート用紙）
  - 1-3：プレストレストコンクリート用シースの試験方法（案）No.46～55

5. 議事内容：

(1)委員長挨拶

橋本委員長より，午後に開催される講習会の諸準備、ならびに、年度早々からの積極的な参加に対するお礼があった。

(2)前回議事録の確認（浦野委員）

資料 1-1 に基づき、前回議事録（案）の説明があった。いくつかの誤字脱字等の軽微な修正を行った上で、承認された。

(3) 午後の講習会の打合せ

鎌田幹事長より、午後の講習会の出席者数について、委員以外の申込みが 70 名、委員の参加が 21 名であることが報告された。また、資料 1-2 を用いて、講習会のプログラムおよびテキストの最終確認を行った。その結果、次の指摘があったため、講習会の会場で訂正をお願いすることとなった。

- ・ 技術シリーズ：p.11、上から 5 行目：効果→硬化
- ・ 英訳規準：JSCE-K562 の 2 枚の中仕切紙（黄色）が入れ替わっている。

(4) 平成 21 年度委員会委員の交代について

橋本委員長より、委員長を鎌田幹事長と交代したい旨、コンクリート委員会宮川委員長に申し出て、内諾されたことが報告された。新幹事長については、新委員長が人選し、5/19 のコンクリート委員会常任委員会で承認を受ける。

委員の交代について、橋本委員長および鎌田幹事長より説明があり、交代希望の委員は 5/8 までに後任の内諾を取った上で委員長および幹事長に連絡することとなった。鎌田幹事長は、新しい委員会構成を作成し、5/12 のコンクリート委員会幹事会に提出する。また、後任選出の参考とするため、これまでの委員会構成の履歴を事務局の村木様に作成していただき、各委員に送付

していただく。

今年度は、2010年制定版規準編の発行に向けた作業が始まるので、可能であれば委員を継続して欲しい旨、依頼があった。

(5) プレストレストコンクリート用シースの試験方法規準原案の進捗状況について

資料1-3に基づき、樁委員より、プレストレストコンクリート用シースの試験方法規準原案の進捗状況について、前回議事録にあった指摘事項についてはすべて対応済みである旨、説明があった。その他、次の点について修正を行ったことが報告された。

- ・ No.49において、温度の影響がないことを解説図1に示したので、これに関連する記述を本文から削除した。
- ・ No.55において、図3の寸法の許容範囲を±3mmを±4mmに修正する予定である。

次回WGを5/27に開催予定であるので、規準原案に対して意見がある場合には樁委員宛に、5/8までに連絡する。なお、規準原案の細部については、次回規準関連小委員会で審議する。

(6) 2010年制定版作成に向けての各WGでの目次案検討について

橋本委員長より、2010年制定版規準編を遅くとも2011年3月までに発刊する予定であることから、現行の規準編から追加、修正または削除すべき規準があるかどうか各WGで検討を開始してほしい旨、依頼があり、鎌田幹事長が作業フォーマットを各WG主査に送付することとなった。

(7) その他

橋本委員長より、現在活動中のII種委員会「エポキシ樹脂を用いた高機能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工研究小委員会」で規準を作成する予定であるので、同委員会の二羽委員長から、規準関連小委員会にて規準の内容を審議してもらいたい旨、依頼があったことが報告された。この審議にあたるため、同委員会からの委員を追加する予定であることが説明された。

6. 次回委員会（現在の委員構成で開催）

- ・ 日時：5月18日（月） 14:00～17:00
- ・ 場所：土木学会 EF会議室
- ・ 議事：プレストレストコンクリート用シースの試験方法規準原案  
2010年制定版規準編の目次構成 など

以上